第２４回市民自治推進委員会　産業躍動部会会議録

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和元年　９月２４日（火）１８時００分～ |
| 開催場所 | アーニス２階会議室 |
| 出席者 | （部 会 長）川田　弘教（副部会長）吉田　武史（部 会 員）小川　昌宏、近井　一夫、宮下　裕次、　　　　　安達　陽子（アドバイザー）荒川　昌伸、渡辺　晃紀、今野　洋平（庁内委員）大澤　玲裕（事 務 局）大越　智輝、塚崎　翔太（オブザーバー）北海道登別明日中等教育学校の生徒７名 |
| 欠席者 | （部 会 員）鈴木　高士（庁内委員）森元　俊明 |
| 議題 | 地場産品を活用した料理教室、未活用資源の観光商品化について |

【地場産品を活用した料理教室について】

・登庖会より次のとおり当日（１１月１７日）の調理メニューが示された。

　サーモンの錦和えサラダヨーグルトドレッシング、茄子の味噌チーズ田楽、昆布宝船のミルク蒸し、大根餅のミルクお汁粉、登別酪農鍋

・すべて牛乳または乳製品を使用したメニューとなっている。

・「登別酪農鍋」には市が購入するのぼりべつ牛乳を使用する。他の４品については登別消費者協会が用意する北海道産の牛乳または乳製品を使用する。

・牛乳と乳製品のＰＲ方法について次回会議までに事務局で原案を作成する。

・広報のぼりべつ１１月号で事業の周知を行う。

・後日、市民会館調理室の下見を行う。

【未活用資源の観光商品化について】

・登別駅を起点としたツアーのコースを作るため、１０月３日（木）に下見を行う。

・宮下部会員が漁協等との調整を行い、１０月中はいつでも下見ができることとなっている。

・下見の内容と時間は次のとおりとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 時刻 | 内容 |
| 4:30 | 登別駅集合、漁港へ歩く |
| 5:00 | スケソウダラ漁　網外し見学 |
| 5:30 | 鮭定置網漁　水揚げ・選別見学 |
| 5:50 | 日の出 |
| 6:00 | フンベ山散策 |
| 6:30 | バスで登別川へ　鮭の遡上見学 |

・実際に現地を見ることで見学の所要時間などを把握するとともにコース作りの際の課題、ターゲットなどを洗い出し、次回開催の部会で意見を集めてコースを作成する。

・国内外の観光客を案内している方の所感としては、登別は景観が独特なこともあり、どんなコースを組んでも個人旅行客には喜ばれる。またどんな体験にもニーズはある。情報発信が大切ということに尽きる。

【次回について】

●日程：未定（漁港の下見実施後）